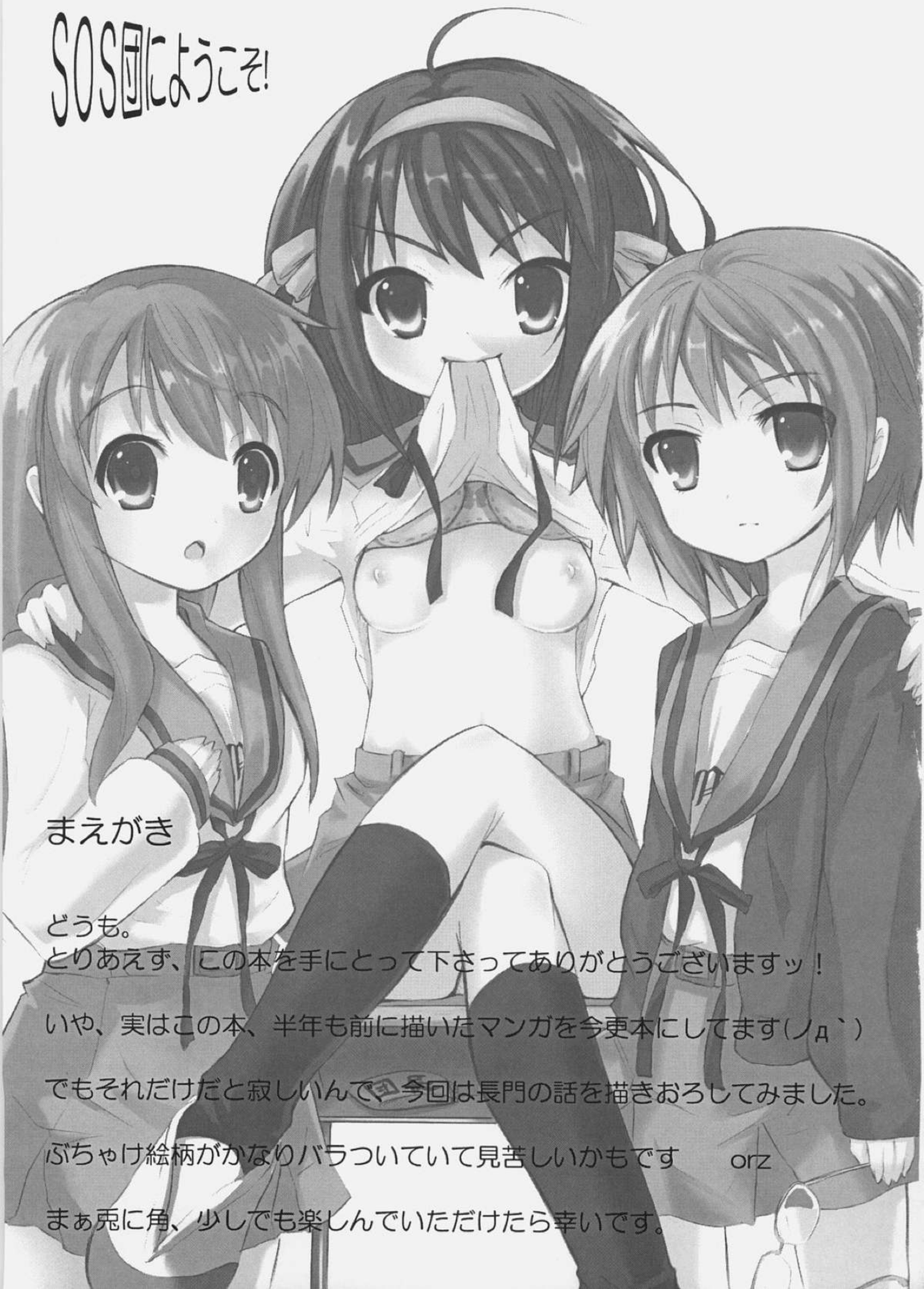


SOS団に  
ようこそ!





# SOS団によろこぞ!



まえがき

どうも。

とりあえず、この本を手にとり下さってありがとうございますッ!

いや、実はこの本、半年も前に描いたマンガを今更本にしています(ノド)

でもそれだけだと寂しいんで、今回は長門の話を描きおろしてみました。

ぶちゃけ絵柄がかなりバラついていて見苦しいかもです orz

まあ兎に角、少しでも楽しんでいただけたら幸いです。



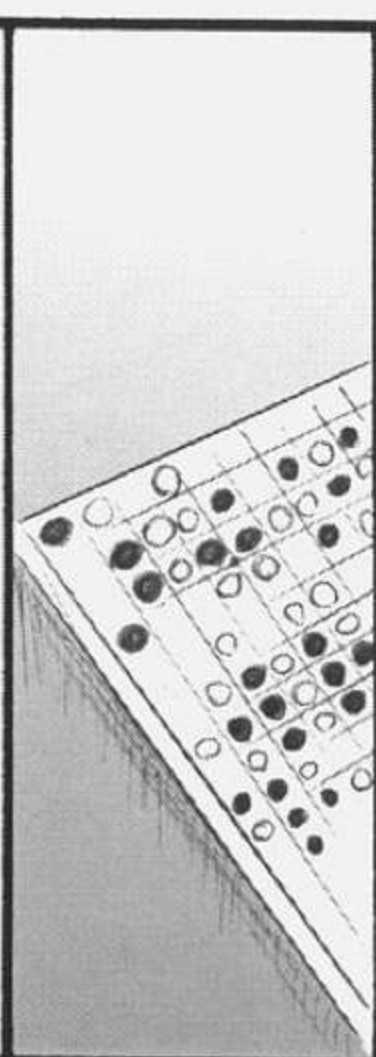
# ニコニコ国にちいこにゃー！

〜おひる編〜



おひる





朝比奈さんの煎れたお茶を  
飲みながら過ごす放課後…  
だがそんな癒しの時間も長くは  
続かない…そう、奴である…











そもそも  
我がSOS団には  
5人も男女がいる  
んだから

5Pだって  
可能じゃない♪

なっ

オイオイ  
何言ってるんだ!?

最近身体が  
ウズウズ  
しちゃって  
さあ  
そこで  
いいアイデアが  
浮かんだってワケよ  
ねっ? いいアイデア  
でしょでしょ?

そんなことしてみろ!  
即乱交だ!  
乱交パーティーだ!

……と言うわけで

ジャン...

さあキョン!  
私に欲情しなさいッ

いよいよ  
意味がワカラン!





ちよっ…

まってまってッ!  
今からやるのか?

何よ

私じゃダメなの?



いやダメとか  
じゃなくて…

そういうのは  
場所とか雰囲気とか  
いろいろと…

もういいっ!

ドン  
うわっ



フーン!  
いいわよもうッ!  
どうせ私とじゃ嫌だって  
言うんでしょ!?

そりゃそうよねえ!  
私はみくるちゃんみたいに  
ロリ顔じゃないし舌足らずな  
萌えヴォイスじゃないし  
こんなに胸大きくないし  
素直で純粹じゃないしetc…

モッ♡

モッ♡

ふん?

ジュッ





いやだからそういう  
ことじゃなくて…

じゃあ  
どういふこと?

本当はみくるちゃんと  
やりたいんでしょ?



これは…もしかして  
涼宮さん…

ハッ



ほらっ♪

すっごく  
柔らかい

ふええっ

びん  
たぶん

キョンもこんなこと  
したいんでしょ?

やめっ…  
っ…



ほらっ!

ここか?  
ここがええのんか?

ムッ!!



ひゃうっ!

助けてえっ  
キョン君!





オイ!

止めろ!

朝比奈さんが嫌がるだろうが!

(何てうらやましい事をツ)

待って下さい

ガシッ

キヨン君!



ええい!  
放せ小泉ッ

気持ち悪い

ザッ

いえ聞いて下さい

今の涼宮さんは激しい  
欲求不満状態だと  
考えられます

現に僕は今  
巨大な閉鎖空間の  
出現を察知しました

このまま閉鎖空間が  
拡大する事態に陥れば  
手遅れになります



キヨン君...

この状況、分かりますよね?  
今、世界を生かすも殺すもあなた次第  
...もし今、涼宮さんに逆らったなら  
...あまり言いたくはありませんが

世界は崩壊します

なあ...それは  
以前と同じ...

ええ、もしくは  
それ以上に危機的...  
とも言えます

ギョッ...



ってコトはアレか？  
またハルヒのワガママに  
協力しろ…と？

ご名答♪  
ちゃんと分かってるじゃ  
ないですか  
それなら話が早いですね

…  
…  
…

はあ…アホみたいなの  
話だが…

なあ…ハルヒ  
さっきはあんなこと  
言ったけど…

世界のためなら  
仕方あるまい…

?

あ、あのさあ…

な、何よ  
いまさう！

やっぱり俺…

アンタなんか

みくるちゃんと  
イチヤツいてりゃ  
いいのよッ！

…どうもね



俺は事態が事態ゆえ、ハルヒに抵抗することは出来ず、仕方なくこうしているわけだが・・・「仕方ない」と思いつつも興奮せずにはいられない俺を誰が責められよう・・・



何しろ相手はあの朝比奈さんであるこの連邦軍のモビルスーツのようなハイスペックな彼女と、身体を交えることが出来るのだからハルヒが何を血迷ったにしてもとりあえずこれは感謝しておきたい



キョ...

キョン君っ・・・ひゃっあんまり・・・強くっ・・・

私のなんかあ・・・吸っても・・・

おっぱい...

すみません朝比奈さん・・・世界の・・・ため・・・でふう

そんな・・・しちゃあ・・・恥ずかしいっ・・・ですう

ほうっ

...

はっ♡♡♡









そろそろ…  
いきますね

えっ…でも、これ以上は  
その…

禁則事項でっ…

大丈夫ですよ

ムキッ

こっち  
お尻ですから

グキユジ



ずい  
ずい  
う

あ!

グ  
グ  
グ



だっ…  
ダメ…エ









キョパン…く…ん…  
ちゅっ…く…ん…

すっ…  
フッ…

ひび…  
…

あ…  
…

ハッ



ハッ

かクッ

あ…

かクッ

れぶ…  
…

ズン  
ズン



朝比奈さん…ッ

我慢して下さいっ  
これ…も、世界の  
ためッ…なんです

れっ…  
れもあ…

へ…

はっ…

グッ  
グッ

ズン

ズン





ズキズキッ

やっ..  
あぁ..

へきさう

キョんきョん

ガッ

キョんきョん

あぁ..ツ  
すごいですツ..  
こすれて..熱くて  
もう..出そうです

ズキズキ  
ズキズキ

ガッ



はっ..  
はぢく..っ出っ  
てえっ..へえっ..

ああああっ!

ふっ♡

ピュッ

あッ!

あぁっ

.....!

じゅん





ビュルルッ

ガク

ドクドク

ア

やひっ...  
あ...あ

どん  
どん

ガク

ビュルルッ

ビュルルッ



あ...つうい  
でぶう...

まだ出っ...ごめっ

こんな...

びゅん

いっほい

びゅん

キョん糖...

ム...おっ...

ビュルルッ



はあ…何だかんだで  
スッゲー気持ちよかった  
わけだが…いやはや  
何だか申し訳ないような  
気がする…



おまけに勢いよく  
ブツかけちまった…  
まさかこんな  
お尻が気持ちよかった  
とは…

朝比奈さん…  
やっぱりあなたは



最高ですわ

グイッ



…っと、そんな余韻に  
浸る間もなく…

ねえ…キョン

そわ

そわ

俺の目の前に突如として  
難攻不落の要塞、ハルヒが  
現われた…

その…次…  
あたしと…

グイッ

そう…俺達（特に俺）の  
本当の戦いはこれから  
だったのだ…

orz

スマンみんな  
これ、つづく！



ソラにちいこちゃん！②

ハルヒ編







これ以上、涼宮さんを拒否したら…

いけない キョン君…!!

いやあ…  
そう言われてもなあ…  
今出したばかりだし…

ほらっ  
早くしなさいよっ



涼宮ハルヒは精神的に  
安定し始めている  
これ以上は閉鎖空間は  
肥大化しない…

長門さん??

!?

大丈夫

あなたは  
朝比奈みくるの看護を

私は部屋を出て  
監視を続ける

…分かりました













ベッ…別に…

どうした？  
やっぱり恥ずかしいか？



いいか？  
脱がすぞ

ぬぎまわ



あッ…！

スルッ

じゃあ遠慮なく



かあ〜

おお♪  
きれいだな  
お前

あっ…  
当たり前よッ



キッ  
ツ

だが…







何よッ  
悪かったわねえ!

やはり朝比奈さんと  
比べると手元が寂しいな

ひっ!!  
ギョ  
ク  
ク



かな  
感度もいいし

はあっ♡

いやいや、むしろハルヒは  
大きい方なんじゃないか?  
それに

キュッ  
クニユ  
クニユ  
クニユ



ハア  
かっ... 感じてなんか...!!

ふうん...

それにしては...

あ...♡

うるさいッ  
馬鹿!

何か立ってきてる  
わけだがw

ハア  
ハア  
ハア  
ハア







ハア

ドキ

ハア

そんなじゃ  
さっさと行くぞ  
ハルヒ

ハア

ドキ

ドキッ  
ハア

い・い・い・い・い  
本当に承知しないわよっ！

ハア

はらはら

ドキ

私……どうしようかと……  
するの……アムタが初めて  
なんだから……

ハア  
びるっ  
びる

びる

びる

グニャッ

行くぞッ！

ギキョッ

あはっ

しかし何故だろう……  
いざ身体を重ねると思うと  
今、目の前にいるハルヒが  
とても可愛らしく見えてくる……

ハルヒが珍しく震えている……  
どうやら本当に「初めて」らしい  
いくら相手がああハルヒとはいえ  
乙女の貞操を捧げられて  
男として嬉しくないわけがない

そもそもハルヒは、黙っていれば  
ごく普通の美少女なのだが……  
……まあ、俺にとってはただの  
厄介な存在でしかない……









あ…あのなあ

仕方ないだろ  
お前、初めてだし

俺も上手くないし…

今更だが、俺はこの時  
一つの疑問が  
脳裏をよぎった…

それは「なぜハルヒが今日は  
こんなに素直なのか…？」  
という素朴な疑問である

わっ…  
分かってるわよ  
そのくらい…

別にそれは今、気がついたことではない…  
今日ハルヒが部屋にやってきた瞬間から  
何となく俺はそう感じていたのだ…  
おそらくハルヒの周囲で何かが起こった  
のだから…

…もしくは誰かが仕向けた  
ことなのか…?…と言うより  
その可能性が非常に高い

…でも…一体…



誰が…?…?…?





まあ痛いのは  
仕方ないが...

クチキュッ♡

ハア

ひくん

ちょっと...!

これ...恥す...

ハア

これなら少しは楽だろ...

ゴクゴク  
ドクドク

ズ  
ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ

ドク  
ドク

よ...し...今度は...  
奥まで...入るぞ...!

入って...  
くるう!

チ

ヌ  
ツ

ズ  
ズ  
ズ

ク  
ツ

う  
あ  
あ

ズ  
ズ  
ズ











はあッ!!

ズン  
ズン  
ズン

アッ

ズン

アッ  
アッ  
アッ

ズン  
ズン  
ズン

ズン

チユーン

はあッ

ズン

ちゅるん

ちゅるん

ちゅるん

ちゅるん

アッ  
アッ  
アッ

かぐん

かぐん

かぐん

ズン

ズン

かぐん

かぐん



気のせいだろうか？  
何かハルヒ……  
自分で腰動かして  
いるような……

いや、この軽さからして  
間違いない……  
ハルヒは自分で動いてる……！

もっと犯したくなる……！

ハルヒを……

キョロ♡

そう考えると……何か愛らしくて……  
何ていうか……

はぁ……











これでようやく俺はハルヒの  
欲求不満地獄から開放され  
世界の危機は去った...

だが、本当にこれで終わったの  
であろうか？ 確かにこれで  
世界崩壊は防げたわけだが...  
俺はまだ今回の出来事に対する  
作為的な何かに疑問を感じて  
いた...



そして、その犯人が誰なのかも  
俺には何となく読めていたのだ...



っていうかまた  
つづく...  
みんな、スマン！



その後……



今日の騒ぎが嘘のように  
他の部員たちは家路についた……

だが、俺はまだ帰る気にはなれなかった……  
まああんな怒涛の乱交パーティーの後だ……  
あれで正気を保てるほうがオカシイ  
……それに、俺はコイツに聞きたいことも  
あったしな……

# SOS団に帰って来よう！ ③

〜長門編〜





なあ  
長門……

今日のハルヒの暴走  
……お前の仕業だろ

——っと言うか  
それ以外に見当が  
付かない……

疑って悪いとは思いますが  
もし真相を知っている  
なら俺にも話しを……



——ダメ

ボソ……

それは……  
言えない

禁則事項



——ちがう

……まいいさ  
聞かなくても  
大体予想は付く

どうせまた  
お前の親玉の依頼か  
何かだろ？



これは……

——私の意志

なあ……長門!!?



—— 本当に  
何をやってても  
いいの……？

—— い

私も有機生命体の  
生殖活動に対して  
少なからず興味がある

そ、そうか……？

じゃあとりあえず  
コレを舐めてくれ  
ないか……？

びん  
びん

—— わかった

—— 好きにして

——？  
何だ長門……  
やり方知ってるのか？

—— 一応

フェ●チオ  
基本的な前戯……

本で読んだ

どんた本だよ

うお……

ん……

ちゅ……

ん……

お……お前……

ん……

ん……

はぶ……

お……

ん……

凄いな……  
長門……ッ

びん

びん

お前……何でそんなに  
上手く……っ……あッ







す：すまん  
長門：……！

変な味……

ったく……コイツは  
相変わらず何されても  
動揺しないな……

ブク……

気持ち良くなって  
つい……

ユニーク

?

まさか……  
コイツ……

なあ長門

まさかお前：  
濡れたりして  
ないよな？

?

よく……  
わからない

試してみる  
価値アリだな

ドキ

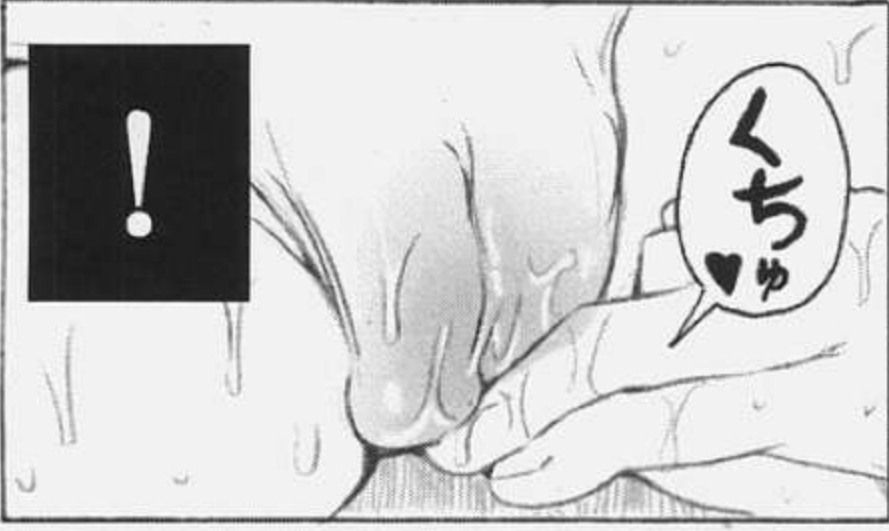
わッ：悪いが長門  
ちよっと触るぞ？

うお……ッ  
長門のスジ……

くちゅ♡

!

はッ♡びん









キ、キターッ!



は...あ

ひゃうっ

びくびく

キョッ



!!

手で口を  
塞ぐなよッ!!



ほら長門!

ガタッ



フフッ  
どうやら長門は乳首が  
弱いみたいだなあッ

びくびく

びくびく



さっきお前  
「好きにして」って  
言ったよな?

な...なあ長門

...



何恥ずかしいコト  
言つてんだ俺.....

えーと...

っ...うわ...



お前の...声が  
聞こえないだろッ!

俺はお前の声が  
聞きたいんだよッ

おっ...









うわ...ツ  
スゲー！狭い！  
締め付けが半端  
じゃねえよツ！

しかも何だこの甘い声はツ？  
背徳感が気になりそうだ！

今はただ...  
この小さな蜜壺に  
俺の全てを  
ぶち込みたい...

もうコイツが宇宙人だとか  
有機ヒューマノイド  
インターフェイスだとか...  
情報統合思念体だとか...  
そんなのはどうでもいい！









あぁ・ヤベツ  
このまま中に  
出したい：ツ

ずぶ

コイツの子宮に  
思いつきり  
出したい：ツ



流石長門  
その言葉：  
待ってたぜツ

そいじゃあ  
思いつきり  
ご褒美だあツ！

バク  
おお



なあ、長門 おおツ  
お前の：マ●コに：  
俺の精液を：ツ

思いつきり中出し  
したいんだが：  
：いいよなツ？

全部：臍内に：ツ  
出して：ツ

ジュポッ  
グゴッ

ジュポッ  
ズグ





ゴゴゴ

ゴゴゴ

ふみ

あああ

うあ...スゲー  
いっばい出てるぞ  
長門.....

ドクン

ゴゴゴ

ヒョロヒョロ

ヒョロヒョロ

ゴゴゴ



ふみ...

け

ふみ

ふみ



まず、修正しないと  
いけないのはアナタの  
性器の方...

大丈夫、肉体の  
損傷は大したこと  
ではない...

ところで長門...  
今更なんだか...

お前、身体は  
大丈夫なのか？  
まさか孕んだり  
しないよな？

このインター  
フェイスの回復は  
後回し...

キュフフ...

ヒョロ

ヒョロ





あ……

どん？  
どうしたんだ長門  
顔……赤いぞ？



子宮の再構成を  
忘れた  
まだ……体内に  
精液が残ってる……

受精したかも  
しれない



え？  
あの……それは  
マジ？

なっ……  
ナンダッター!?

まかせて  
情報の改ざんは  
得意……

ってそっちかよッ

私とアナタは  
留年していて、既に  
結婚していたことに  
する……

後日、長門は運よく  
妊娠していなかった……  
この歳でパパになるのは  
流石に御免被りたい……  
そして、次の日から  
俺たちSOS団は再び  
何の変哲も無い  
ごく普通の高校生活へと  
戻って……

……くれれば  
良かったのだが……

ねえキョン!

今度はみんなでAV撮るわよッ  
とりあえずこのカメラで  
アンタがみくるちゃんをし●ぷ  
ハ●撮りして勿論監督は……



ひゃうっ  
涼宮さんッ……

結局コイツがいる  
限り……「普通」  
なんてあり得ない  
んだがな……(汗)



# あとがき

ええ~っと、どうもです。

最後まで読んでいただきありがとうございます

これを全部読んで思った方もいるかとは思いますが  
みくる編ハルヒ編に対して、長門編だけ  
何か描き方が違います……

なぜなら、実は長門編だけ半年経ってから描いた  
ものだからですよw

ごめんなさいごめんなさい。

もしかしたらまたハルヒ本出すかもしんないです。  
特に長門本になる可能性効入ww

ええっと……すみません。実はギリギリで  
このあとがき描いてる時間もあまり無いという  
悲惨さです orz

また新刊を出した際には、どうぞ見てあげてください。

それではまた次回~

2007. 2

キシリトヲル

<http://red.ap.teacup.com/toworu/>



おくづけ

「SOS団にようこそ！」

発行：脳内彼女

著者：キシリトヲル

印刷：ポプルス

\*お世話になってる委託販売サイト様

同人堂：<http://doujindou.com/>

※この本の内容の無断転載禁止



SOS団によろこそ!

※18歳以下の子は見ちゃいけません  
禁則事項です♪

